

メンバープロフィール

MEMBER PROFILE



かみがいし としみつ
上垣内 真光 (ギター)

広島県出身。エリザベト音楽大学を飛び級し大学院修了。その後、広島中村奨学金を得て遠征。ドイツ国立カールスルーエ音楽大学卒業、ディプロマ取得。ドイツ国立ワイマール・リスト音楽院、演奏家課程修了。名古屋ギターコンクール優勝、大阪ギター音楽大賞最優秀賞、2007年度第2回イタリア・ロベドロー国際音楽コンクールギター部門第2位(1位なし)など数々のコンクールに入賞。第149回日本演奏連盟新人演奏会にて広島交響楽団と共演。日本をはじめドイツ、イタリア、スイスなどヨーロッパのみならず韓国、インドなどアジアでも演奏活動を展開する。ギターを徳武正和、佐藤紀雄、松永一文、アンドレアス・フォン・ヴァンゲンハイム、モニカ・ロスト各氏に師事。現在エリザベト音楽大学演奏学科非常勤講師。アンサンブル・チアロ常任指揮者。



マーティン・スタンツェライト (チェロ)

Martin Stanzeleit

ドイツ出身。1990年、エッセン国立音楽大学に入学。ヤン・チャン・チョウ氏に師事。95年、同大学を首席で卒業。95年よりドイツ室内楽アカデミー管弦楽団の一員としてコンサートツアーに参加。デンマーク王立歌劇場に入団。その後、コペンハーゲン・フィルハーモニー管弦楽団にチェロ首席奏者として招聘される。98年夏より、広島交響楽団の首席チェロ奏者に就任。2011年、地域の文化活動の発展に功績があったとして、一般財団法人ケンシン地域振興財団より、第26回県民文化奨励賞受賞。2015年、「Live in Karuzawa」をリリース。2013年、チェロ・ロックバンド「カンターナ」を結成。2015年には、全曲オリジナル曲による2ndミニアルバム「A Minor Attitude」をリリース。



しんすけ
橋本 真介 (クラリネット)

Shinsuke Hashimoto

香川県出身。高松第一高等学校音楽科、武蔵野音楽大学を卒業後、シエナウインドオーケストラを経て広島交響楽団に入団。NHK-FM洋楽オーディション合格、NHK-FMリサイタル出演。1995年よりロータリー財団奨学生としてドイツ国立リュベック音楽大学に留学しクラリネットをピーター・マイヤー教授に師事。同大学修了試験を最高点で卒業。1997年帰国し広島県に復帰。以後NHK交響楽団等主要オーケストラに首席奏者として出演。ソリストとしては1992年、2005年、2006年、2007年広島とモーツァルトの協奏曲等を共演。一般財団法人ケンシン地域振興財団より、第30回県民文化奨励賞受賞。全国各地でのソロ、クリニック、吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテスト等の精進など幅広く活動。2016年広島交響楽団を退団し現在、名古屋音楽大学准教授、長崎活水女子大学客員教授、エリザベト音楽大学非常勤講師、安城学園高校吹奏楽部音楽監督、日本クラリネット協会理事、広島クラリネットアンサンブル主宰。



とびた ゆうじ
飛田 勇治 (コントラバス)

Yuji Tobita

東京都出身。4歳よりヴァイオリンを始め、17歳よりコントラバスを始める。ウィーン国立音楽大学に留学し、参加教授生会一役の首席卒業をした後、大学院へと進む。その後ドイツに遷りミュンヘン交響楽団、ミュンスター市立歌劇場第3首席奏者、ハーゲン市立歌劇場第2首席奏者をへて、州立南ヴェストファーレン交響楽団第2首席奏者に就任。計13年間のヨーロッパ音楽生活後、帰国し新日本フィルハーモニー交響楽団をへて現在、広島交響楽団所属。毎年度に名古屋で開催されるドイツカンマーソリスト連の代表を務め、ヨーロッパの著名なソリストや著名オーケストラ奏者と講習会、室内楽をおこなう。エリザベト音楽大学、大学院にて教鞭をとっている。コントラバスをルードヴィヒ・ストライヤー、ミラン・サガット、牧田真氏に師事。



おぎはら りか
荻原 里香 (パーカッション)

Rika Ogihara

鳥根県出身。京都市立芸術大学卒業。同大学卒業後、関西を中心にオーケストラ・吹奏楽等で活動。1993年より広島を拠点に活動を開始。オーケストラ、吹奏楽、アンサンブル、審査員等活動範囲は広い。現在広島ウインドオーケストラ代表及び首席ティンパニ奏者、ヒロシマ・ミュージック・プロジェクトメンバー、ピアノと打楽器によるデュオ「Soifa」主宰、岡山フィルハーモニー管弦楽団打楽器奏者、打楽器アンサンブル「A-UN」メンバー、鳥根大学・エリザベト音楽大学非常勤講師。一般財団法人ケンシン地域振興財団より、第28回県民文化奨励賞受賞。これまでに中谷演、北野徹、上笠亨の各氏に師事。



きよずみ たかゆき
清澄 貴之 (トロンボーン)

Takayuki Kiyozumi

山口県出身。東京藝術大学器楽科卒業。練馬文化センター新人演奏会出演。最優秀賞受賞。同演奏会にて東京ニューシティ管弦楽団と共演。東京文化会館新進音楽家デビューコンサート出演。同演奏会にて豊大フィルハーモニー管弦楽団と共演。別府アルゲリッチ音楽祭にオーケストラメンバーとして参加。学内にてNTTDoCoMo賞受賞。2004年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団特別契約団員。2006年、広島交響楽団に入団。2012年、広重ディスクバリーシリーズにてダヴィッドの小協奏曲を広島と共演。その他The Trombone Ensemble minors, Clazy Classix, なにわ(オーケストラ・ラルフ・ウィンス)の各メンバー。広島文化学園大学非常勤講師。トロンボーンを村岡淳志、神谷敏、栗田雅雄の各氏に師事。



すえなご さちこ
末永 幸子 (語り 時々 チェロ)

Sachiko Suenaga

広島県出身。広島音楽高校を卒業。武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科を首席で卒業。同大学院院修了。卒業演奏会、第25回広島市新人演奏会に出演。マイタウンオーケストラ広島市安芸区、第156回日演連推薦新人演奏会にて広島交響楽団と共演。チェロを川口文、秋津智承、花崎薫、マーティン・スタンツェライトに師事。現在、あきクラシックコンサート実行委員会委員。



クレイジークラシックス プロフィール CRAZY CLASSIX PROFILE

クレイジークラシックスは広島に活動拠点を置くクラシックの一流奏者がクラシック音楽の枠を飛び出し、音楽・ユーモアそして劇を交えたこれまでにないステージを目指し結成された。またギター・チェロ・コントラバス・クラリネット・トロンボーン・パーカッションという異色の組み合わせから放たれる音楽は、クラシック音楽だけでなく、ジャズ、ポップス、民族音楽といった多種多様なジャンルを網羅するハイレベルで新感覚なサウンドは、これまで広島だけでなく東京、九州など日本各地で上質(?)の笑いと音楽コラボで絶賛を博している。